

関東入厩

生産 白老ファーム

繋養 早来ファーム

入厩予定 鈴木康弘厩舎

スタインコーポレーション × オータムブリーズ [種]



24

ステイゴールド 黒鹿 1994	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason Cosmah
		Wishing Well	Understanding Mountain Flower
牡・黒鹿毛 2010年 3月6日	ゴールデンサッシュ 栗 1988	*ディクタス	Sanctus Doronic
		ダイナサッシュ	*ノーザンテスト *ロイヤルサッシュ
オータムブリーズ 鹿 1998	*ティンバーカントリー Timber Country 栗 1992	Woodman	Mr. Prospector *ブレイメイト
		Fall Aspen	Pretense Change Water
	セプテンバーソング 鹿 1991	*リアルシャダイ	Roberto Desert Vixen
		ダイナフェアリー	*ノーザンテスト ファンシーダイナ(9)

ポイント

POINT

フェアリーとサッシュ。白老ファームの礎を築いたこのふたつの血脈を象徴するかのよう、研ぎ澄まされた感覚と激しい悍性が本馬ならではの個性です。この強い闘争心が険しい大一番への道を歩む上で重要なことは、今シーズンのクラシックロードにおいて父の産駒が大いに活躍したことで明らかです。絶妙な中サイズの馬格を誇り、しなやかで弾力のある筋肉と薄い皮膚、それを支える乾燥度の高い脚元からも健康面の心配は皆無です。常に群れの先頭を駆け回り、力強さとスピードを感じさせる走りにはダート適性の高い姉姉を超えるバネがあるだけに、王道を歩むだけの資質があるとみます。

母系

FAMILY

母の父 *ティンバーカントリー Timber Country は米国産、米2歳牡馬チャンピオン、米5勝、ブリークネスS-G1。主な産駒：アドマイヤドン（JBCクラシック-JPN1）。【BMS: 主な産駒】シンメイフジ（関東オークス-JPN2、新潟2歳S-JPN3）、ヤマニンエルブ（セントライト記念-G2 2着）、プレザント デイ（ホーリス ヒルS-G3 2着）、アルトプラン（東海S-G2 3着）

母 オータムブリーズは2勝、障1勝。産駒
プリズデロートンヌ(05 牝 黒鹿 *シンボリクリスエス)1勝
マエストラーレ(06 牝 鹿 ネオユニヴァース)4勝、江戸川特別(D1800 | m)、[Ⓜ]
チュウワブロッサム(07 牝 鹿 デュランダル)1勝、石川[Ⓜ]1勝、[Ⓜ]
コルポディヴェント(08 牡 栗 フジキセキ)2勝、[Ⓜ]
オータムカラー(09 牝 栗 ダンスインザダーク)未出走

祖母 セプテンバーソングは3勝、三面川特別。産駒
セプターレイン：東海(公)2勝、中央1勝

曾祖母 ダイナフェアリーは6勝、オールカマー-JPN3、エプソムC-JPN3、新潟記念-JPN3、京成杯-JPN3、牝馬東京タイムズ杯-JPN3、ニュージラードT4歳S-JPN3 2着、金杯-JPN3 2着、七夕賞-JPN3 2着、中山牝馬S-JPN3 2着、3歳牝馬S-JPN3 2着、きさらぎ賞-JPN3 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着。産駒

ローゼンカバリー：7勝、セントライト記念-JPN2、アメリカJCC-JPN2、同3着、日経賞-JPN2、同3着、目黒記念-JPN2、同5着、しゃくなげS、水仙賞、中山記念-JPN2 2着、同3着、天皇賞(春)-JPN1 3着、同5着、有馬記念-JPN1 4着、宝塚記念-JPN1 4着、同5着、オールカマー-JPN2 4着、鳴尾記念-JPN2 4着、青葉賞-JPN3 4着、京都大賞典-JPN2 5着。種牡馬

サマーサスピション：2勝、青葉賞-JPN3、大阪杯-JPN2 5着。種牡馬
ダイイチリカー：4勝、衣笠特別、鳥羽特別、黒竹賞。産駒

ダイイチダンヒル：3勝、若葉S-OP、福寿草特別、若駒S-OP 2着、
| オーストラリアT-OP 3着、弥生賞-JPN2 5着
ダイイチアビール：1勝。ホクトスルタン(目黒記念-JPN2)、ドリームシグナル(シンザン記念-JPN3)の母

サマーベイブ：2勝、赤松賞、スイートピーS-OP 2着